

28年度決算認定
本会議での討論

反対討論

一般会計

・新機能都市開発は中止すべきだ。一般廃棄物処理施設の共同処理による大型化や、家庭ごみ収集有料化方針に反対。公立保育園の民営化・廃園をすすめる再編構想は認められない。

国保会計

・保険税引き上げにより、税負担がさらに重くなった。社会保障として払いやすい税額にすべきだ。

後期高齢者医療会計

・保険料が引き上げられ、制度としても問題があるため反対である。

賛成討論

一般会計

・新機能都市開発の実質的な事業実施は29年度からである。一般廃棄

物処理施設の広域化によるコスト削減は必要、保育園は将来を考え、民営化をしていくべきだ。

国保会計

・県単位の広域統合を踏まえ、国保税も将来を見えた動きが必要であり賛成する。

後期高齢者医療会計

・国の制度でもあり、適切な動きである。

一般会計補正予算
(第4号)

議員等特別職の報酬改定や、人事院勧告に基づく職員給与改定によるもの、マイナンバー制度のシステム改修費、佐伯高等学校下宿改修費補助金ほか、総額で2億5835万7千円増額の補正予算が提案され、賛成多数で可決されました。(4・5ページ Pick up 参照)

反対討論

・議員など特別職の給与は昨年2回引き上げがあった。一般職員と比べ高額であり、現行のままで十分職責を果たせる。マイナンバー制度は市民生活上のメリットはほとんどなく、情報漏えいや犯罪などの危険があること、経費が多額になることから廃止すべきである。

賛成討論

・特別職と一般職の給与については、第三者機関で額や率が定められており制度上は一緒に分けて論ずるのはおかしい。制度にのっとって行うべきである。
・マイナンバー制度は動き始めており、システム全体を止めた場合に迷惑を被るのは市民や国民である。メリットは0ではない。本市も進めるべき施策である。

定例会議決結果

会 期：平成29年12月 5 日～12月21日の17日間

12月定例会の議案等のうち賛成・反対が分かれたものについて、各議員の賛否の状況をお知らせします。

議決日	種類	番号	事 件 名	議決結果	賛成(人)	反対(人)	1 隅田 仁美	2 北野 久美	3 山口 三成	4 大崎 勇一	5 枇杷木 正伸	6 新田 茂美	7 石塚 宏信	8 中島 康二	9 荻村 文規	10 広畑裕 一郎	11 林 忠 正	12 田中 憲 次	13 藤田 俊 雄	14 山田 武 豊	15 徳原 光 治	16 佐々木 雄三	17 井上佐 智子	18 松本 太 郎	19 大畑 美 紀	20 高橋み さ子	21 栗栖 俊 泰	22 細田 勝 枝	23 堀田 憲 幸	24 角田 俊 司	25 岡本 敏 博	26 有田 一 彦	27 小泉 敏 信	28 仁井田 和之
12月5日	認定	1	平成28年度日田市市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	26	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
12月5日	認定	2	平成28年度日田市市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	26	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
12月5日	認定	4	平成28年度日田市市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	26	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
12月21日	議案	71	特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	26	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
12月21日	議案	75	平成29年度日田市市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	26	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
12月21日	請願	3	公立保育園の廃止・民営化に関する請願	不採択	3	24	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	議長	

〔表示例〕 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 議長…議長職